

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭64-43553

⑤ Int.Cl.
H 01 M 8/02

識別記号

府内整理番号
Z-7623-5H
E-7623-5H

⑬ 公開 昭和64年(1989)3月15日

審査請求 未請求 (全2頁)

④ 考案の名称 常温型メタノール燃料電池

⑫ 実 願 昭62-138015

⑫ 出 願 昭62(1987)9月9日

⑬ 考案者 吉川 博和 大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号 日立マクセル株式会社
内⑬ 考案者 植谷 康雄 大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号 日立マクセル株式会社
内⑬ 考案者 河野 正 大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号 日立マクセル株式会社
内

⑭ 出願人 日立マクセル株式会社 大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号

⑮ 代理人 弁理士 三輪 錠雄

⑯ 実用新案登録請求の範囲

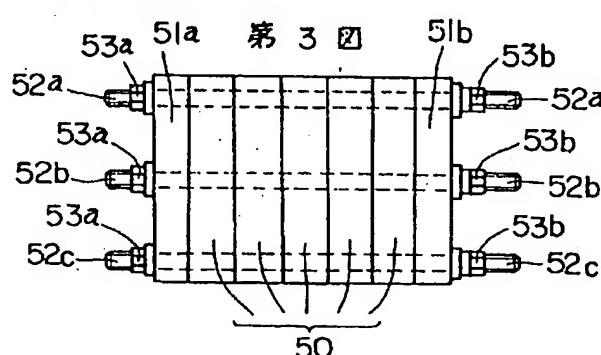
燃料槽2の側部または底部に外周面にネジ部2b₁を形成した円筒状の素電池取付部2b₂を設け、上記素電池取付部2b₂に素電池収納ケース20を挿入し、空気極としての正極11、メタノール極としての負極12、電解質層13、正極板14および負極板15を備えた素電池1を上記素電池収納ケース20に収納した状態で、押えリング30をその円筒部30aの内周面に設けたネジ部30a₁と前記素電池取付部2b₂のネジ部2b₁との螺合により素電池取付部2b₂にネジ込み、押えリング30の内向きの鍔部30bにより素電池1の正極板14の周縁部を押圧して、素電池1を素電池収納ケース20の底部側に向けて押圧するとともに、素電池収納ケース20の鍔部20bの底部側を素電池取付部2b₂の先端部2b₃に向けて押圧することにより、素電池1を燃料槽2に取り付け、

素電池1の締付けを均一にしたことを特徴とする常温型メタノール燃料電池。

図面の簡単な説明

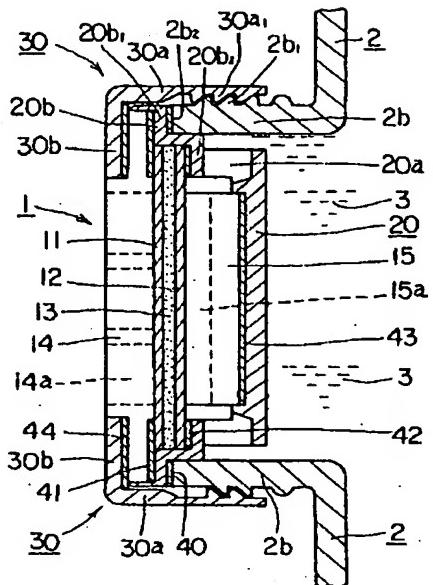
第1図は本考案において素電池を素電池収納ケースに収納して燃料槽に取り付けた状態を示す要部拡大部分断面図である。第2図は本考案に係る常温型メタノール燃料電池の一例を示す概略断面図である。第3図は従来の素電池の締付状態を説明するための説明図である。

1……素電池、2……燃料槽、2 b……素電池取付部、2 b₁……ネジ部、2 b₂……先端部、3 ……燃料、1 1……正極、1 2……負極、1 3……電解質層、1 4……正極板、1 5……負極板、2 0……素電池収納ケース、2 0 b……鍔部、3 0 ……押えリング、3 0 a……円筒部、3 0 a₁……ネジ部、3 0 b……内向きの鍔部。



第 1 図

- 1…素電池
 - 2…燃料槽
 - 2b…素電池取付部
 - 2b₁…ネジ部
 - 2b₂…先端部
 - 3…燃料
 - 11…正極
 - 12…負極
 - 18…電解質層
 - 14…正極板
 - 15…負極板
 - 20…素電池収納ケース
 - 20b…鈎部
 - 80…押えリング
 - 80a…円筒部
 - 80a₁…ネジ部
 - 80b…内向きの鈎部



第 2 回

- 1… 累電池
 - 2… 燃料槽
 - 2b… 累電池取付部
 - 3… 燃料
 - 20… 累電池収納ケース
 - 30… 抑えリング

